

試合戦評

種別： 男子

大会名

第50回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会、近畿予選会

試合番号 2

試合日： 平成22年 5月 15日	第 1 日目	第 3 試合	代表決定戦	会場・球場： 大阪府大東市大阪府立緑風冠高等学校 A
開始時間 13時14分	終了時間 14時30分	中断時間	:	試合時間 1時間16分
(球 審) 泉 慶一	(一塁塁審) 小田 友重	(二塁塁審) 岡平 耕二	(三塁塁審) 森 和弘	(副 審) 橋本 完二

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
J T 関西	0	0	0	2	1										3	6	5
三菱重工神戸	4	3	0	1	2x										10	10	0

チーム名	投 手	捕 手
J T 関西	木村 紀充	西村 昌紀
三菱重工神戸	豊田 陽敬	東馬場 大裕

チーム名	(本 塁 打)	(三 塁 打)	(二 塁 打)
J T 関西	木村 紀充		菊地 宏
三菱重工神戸		東馬場 大裕・山端 剛準	堀部 浩二・北 亮

(戦 評)

三菱重工神戸 コールドゲームで9年ぶり全国大会へ

三菱重工神戸は、初回、一死満塁の好機に5番東馬場の左中間三塁打などで4点を先制し、2回以降も長短打を重ね、大量10点を挙げコールド勝ちとなる。

J T 関西は、序盤、豊田投手に抑えられていたが、4回、4番木村の本塁打を含む3安打で2点、5回にも1点を返すが序盤の大量失点が響いた。



公式記録員 勝村 敏昭  
戦評記載者 山根 浩明

試合戦評

種別： 男子 **大会名** 第50回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会、近畿予選会 試合番号 3

試合日： 平成22年 5月 15日	第 1 日目	第 2 試合	代表決定戦	会場・球場： 大阪府大東市大阪府立緑風冠高等学校 A
開始時間 11時46分	終了時間 12時54分	中断時間	:	試合時間 1時間08分
(球 審) 後藤 英夫	(一塁塁審) 南野 広行	(二塁塁審) 橋本 完二	(三塁塁審) 宮崎 節夫	(副 審) 岡平 耕二・小田 友重

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
帝人大阪研究センター	3	1	0	2	1										7	6	0
ユニバーサル造船舞鶴	0	0	0	0	0										0	1	1

チーム名	投 手	捕 手
帝人大阪研究センター	原毛 孝徳	古塚 勇治
ユニバーサル造船舞鶴	安久 高嘉	門 優樹

チーム名	(本 塁 打)	(三 塁 打)	(二 塁 打)
帝人大阪研究センター	/	古塚 勇治	古塚 勇治・吉満 大輔・石野 卓真
ユニバーサル造船舞鶴	/	/	/

(戦評) **帝人大阪研究センター 原毛投手の力投で代表へ！！**

帝人大阪研究センターは、初回、吉満の安打で先制すると、続く古塚の三塁打で加点し、その後も着実に得点を重ね、守っては原毛投手が惜しくも完全試合は逃したものの勝利を収め、全日本大会代表の座を射止めた。

ユニバーサル造船舞鶴は4回、二死ながら松本の安打で走者を出したが、後が続かず涙をのんだ。



公式記録員 藤田 紀世  
戦評記載者 藤田 紀世

試合戦評

種別： 男子 **大会名** 第50回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会、近畿予選会 試合番号 4

試合日： 平成22年 5月 15日	第 1 日目	第 1 試合	代表決定戦	会場・球場： 大阪府大東市大阪府立緑風冠高等学校 B
開始時間 8時58分	終了時間 10時52分	中断時間	:	試合時間 1時間54分
(球 審) 児島 輝久	(一塁塁審) 土江 広之	(二塁塁審) 田中 武	(三塁塁審) 小向井 政義	(副 審) 古梶 善生

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
パナソニック滋賀	1	0	0	0	0	0	0								1	5	1
岡 住	2	1	1	0	0	2	X								6	9	1

チーム名	投 手	捕 手
パナソニック滋賀	須賀 幸治	森 利和
岡 住	谷 淳二	西川 豪

チーム名	(本 塁 打)	(三 塁 打)	(二 塁 打)
パナソニック滋賀	北村 龍也		
岡 住	三上 徹・野村 吏孝		黒木 晃

(戦評)

**岡 住 逆転勝利で2年連続全国大会へ**

初回1点リードされた岡住は、その裏先頭打者三上の本塁打で同点とし、その後、四死球から満塁となり、6番原田の犠飛で逆転した。2回以降も追加点を挙げ、6回には、4番野村の2点本塁打でダメ押し点を挙げ快勝した。

パナソニック滋賀は、初回、先頭打者北村の三塁打を足掛りで先制するが、4回・5回の好機に適時打が出ず、谷投手に抑えられた。



公式記録員 山根 浩明  
戦評記載者 山根 浩明

試合戦評

種別： 男子 **大会名** 第50回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会、近畿予選会 試合番号 5

試合日： 平成22年 5月 15日	第 1 日目	第 2 試合	代表決定戦	会場・球場： 大阪府大東市大阪府立緑風冠高等学校 B
開始時間 11時18分	終了時間 12時42分	中断時間	:	試合時間 1時間24分
(球 審) 土師 秀知	(一塁塁審) 家野 雅孝	(二塁塁審) 伊藤 政幸	(三塁塁審) 古梶 善生	(副 審) 小向井 政義

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
和歌山県庁	0	2	0	0	0										2	3	1
カネカ高砂	3	5	1	4	X										13	12	3

チーム名	投 手	捕 手
和歌山県庁	森川 友貴・江川 智之	小川 満
カネカ高砂	久保 大輔	猪坂 芳丘

チーム名	(本 塁 打)	(三 塁 打)	(二 塁 打)
和歌山県庁	/		
カネカ高砂	白石 達也	岸田 尚也・白石 達也 米村 智幸	大川 和弥・白石 達也

(戦 評)

**カネカ高砂！ 主砲白石 6 打点の活躍で夢切符！！**

カネカ高砂は、1回、4番白石の3ランで幸先よいスタートを切り、2回にも白石が左越え走者一掃の三塁打を放つ等、この回5点とリードを広げ、投げては久保が3安打に抑える好投をみせ、全日本大会に出場を決めた。

一方、3点を追う和歌山県庁は2回、小川の右前適時打などで1点差まで詰め寄り反撃かと思われたが、その裏、打者9人の攻撃で一気に引き離され、反撃の力も沈んでしまった。



公式記録員 富士元元子  
戦評記載者 富士元元子